

## 各事業所における環境目標と実績評価

凡例: 😊 目標達成 ☹️ 目標未達成

## (1) 工場の2013年度環境目標の達成状況

ニコ精密機器を除き、各工場とも原単位のエネルギー使用量を削減する事が出来ました。これは実験機による耐久試験などで使用したエネルギー（製品出荷額に寄与しないエネルギー）が、製品出荷額に寄与するエネルギーに比べ少なかったことが考えられます。鑄造工場は昨年度に比べエネルギー使用量は大きくなりましたが、生産重量が増えたため環境目標を達成する事が出来ました。

環境目標 = 前年度に対して原単位当たりエネルギー使用量の1%削減

工場部門	太田工場	新内工場	ガスタービン工場	鑄造工場	ニコ精密機器	全体
達成の評価	😊	😊	😊	😊	☹️	😊
2012年度	0.115 kl/百万円	0.178 kl/百万円	0.301 kl/百万円	0.502 kl/ton	0.258 kl/百万円	対前年比 109%
2013年度	0.110 kl/百万円	0.132 kl/百万円	0.233 kl/百万円	0.487 kl/ton	0.280 kl/百万円	対前年比 91%
削減率	4% 削減	26% 削減	23% 削減	3% 削減	9% 増加	9% 削減

エネルギー使用量は原油に換算した使用量（kl）で表しています。

工場部門の原単位当たりのエネルギーは、太田工場、新内工場、ガスタービン工場、ニコ精密機器では製品出荷額百万円当たりのエネルギー、鑄造工場では生産重量 ton 当たりのエネルギーで表しています。

全体の対前年度比は、エネルギーの使用に係る原単位の対前年度比の寄与度の合計値で表しています。（省エネ法 定期報告書様式第9（第17条関係） 特定-第3表 備考3による）

## (2) 事務所部門の2013年度環境目標の達成状況

本社・支店では、目標達成を目指して電力管理図を作成し、室内温度の適正化等の努力をしています。その結果、名古屋支店を除く各支店で目標を達成することができました。本社の2012年度は事務所移転に関する電力量増の要因が有るため2013年度は前年度対比大幅な削減となっています。

環境目標 = 電気使用量の前年度1%削減

事務所部門	本社	北海道	東北	名古屋	大阪	九州 西日本	全体
達成の評価	😊	😊	😊	☹️	😊	😊	😊
2012年度 MWh	790.5	24.9	30.2	22.0	99.0	63.7	1030.3
2013年度 MWh	555.0	23.0	26.9	23.2	94.9	61.9	784.9
削減率	29.8% 削減	7.6% 削減	11.0% 削減	5.4% 増加	4.2% 削減	3.0% 削減	23.8% 削減

新潟支店は新潟内燃機工場の集計に含まれるため除外しています。

「H25年度改正省エネ法」の施行により2015年度版から集計方法が変わる予定です。